

夢を運ぶ圏央道！夢を育てゆく Amī Yoshiwara!

阿見吉原東

土地区画整理事業

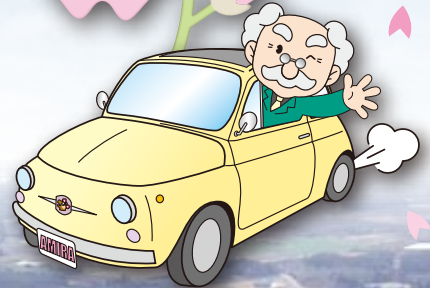
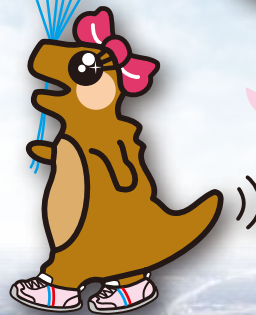
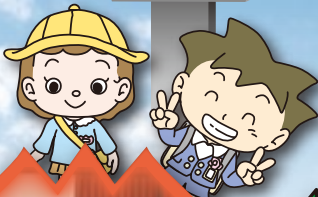
AMI YOSHIWARA HIGASHI

平成21年 春号

VOL. 13

まちづくり NEWS ニュース

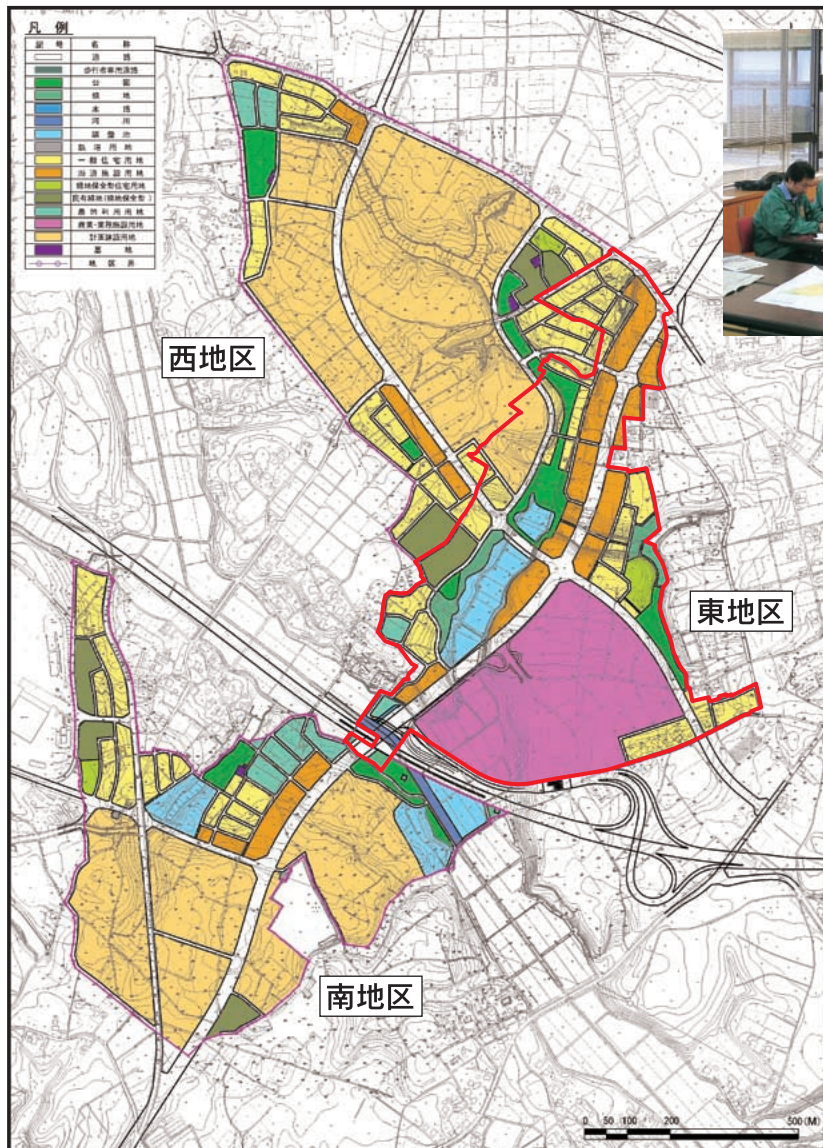
～楽しみになつてきたネ 阿見吉原のまち～



説明会や個別相談会の開催

Y O S H I W A R A H I G A S H I

▲阿見吉原東地区及び西・南地区の『土地利用計画(素案)』に関する説明会等が開催されました!



▲阿見吉原地区全体の土地利用計画(素案)

地権者の会が開催されました! TOPICS

2月1日、阿見町役場において第3回地権者の会が開催され、土地活用の円滑な推進を図るための『懇話会の仕組み』について話し合いが持たれました。
また、第2部では『まちニュー』番外編『政宗吉原に来たる!』の slides を上映させていただきました。



土地利用計画(素案)とは…

土地区画整理事業を施行するに当たっては、事業計画(設計の概要・土地利用計画・資金計画・設計図等)を定める必要があります。
土地利用計画(素案)とは、事業計画の作成に先立って、基本となる土地利用計画の方針・概要を地権者の皆様方にご理解いただくためにお示しするものです。

昨年末の西・南地区の『説明会』や『個別相談会』、『土地活用意向調査』でいただいた権利者のみなさまのご意向等をもとに、東地区を含めた阿見吉原地区全体の『土地利用計画(素案)』を作成いたしました。

その土地利用計画(素案)をもとに、3月中旬から地元公民館や阿見町役場、竜ヶ崎土木事務所等において再度『説明会』等を実施いたしました。

今後は、権利者のご意向等をもとに地区全体の『土地利用計画(案)』を策定し、東地区においては『事業計画の変更』、西・南地区においては『事業化』に向けた検討を進めてまいります。

ご協力のほどよろしくお願いいたします。

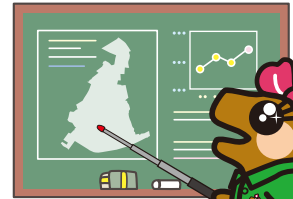


審議会・評価委員会等の実施

Y O S H I W A R A H A R U H I

■ 審議会・評価委員会等の開催状況

事業の進捗しん ちよくに合わせて土地区画整理審議会などを随時開催しております。
また、まちづくり推進協議会も随時開催し『新しい街のデザイン』や『地域の活性化とPR』などについても検討を進めております。



第15回審議会 第20回協議会

平成21年2月24日(火)

- ・第9回仮換地の指定について(諮問第26号)
- ・仮換地の軽微な変更について
- ・審議会委員の改選状況について など

第4回まちづくり 推進協議会

平成21年2月25日(水)

- ・まちづくりに関する意見交換
- ・アウトレットの開業に伴う周辺地の『交通対策』
- ・集客力を活かした産業政策
- ・地権者組織の状況 など

第12回評価委員会

平成21年3月17日(火)

- ・事業の進捗状況
- ・今後の事業の進め方
- ・現地視察 など



▲第1期審議員のみなさま。
お疲れ様でした。

第16回審議会 第21回協議会

平成21年3月27日(金)

- ・審議会の役割について
 - ・審議会運営要領について
 - ・会長及び会長代理の選出について など
- ※第2期審議会スタート

■ 第2期審議員が決定いたしました!

3月12日、新しい審議員が決定いたしました。
『東地区のまちづくり』も第2期に入り、大きな節目の年を迎える事となります。審議員のみなさまには、今後も慎重なるご審議よろしくお願いたします。

審議員一同!
新しいまちづくり
のため、頑張ります!



番号	氏名	備考
1	大塚輝一郎	学識経験者 新任(会長)
2	青山孝夫	土地所有者 再任(会長代理)
3	藤田英雄	学識経験者 再任
4	青山幸雄	土地所有者 新任
5	湯原守	土地所有者 新任
6	早坂昭博	学識経験者 再任
7	篠崎真一	土地所有者 再任
8	小市昇	土地所有者 再任
9	箱田隆一郎	土地所有者 再任
10	篠崎栄	土地所有者 再任
11	青山和泉	土地所有者 再任
12	飯野孝善	土地所有者 新任
13	齊藤孝	土地所有者 再任
14	篠崎弘	土地所有者 新任

※敬称略

進みゆく阿見吉原 ～現在の工事状況～



▲堀尻通り線築造工事



▲追原・久野線地区外工事(追原地内)



進み行く阿見吉原東地区
平成21年3月19日
常総国道事務所撮影

現在、幹線道路に面した『沿道施設街区』の造成工事を中心に『追原・久野線(県道竜ヶ崎阿見線BP)の4車線化・歩道整備』『上・下水道、ガス管などの供給処理施設の敷設』工事などを進めております。

また、関連事業として国道125号BP方向への追原・久野線(県道竜ヶ崎阿見線BP)整備についても、平成21年初夏の『あみプレミアム・アウトレット』オープンに合わせ、県道稲敷阿見線まで開通出来るように築造工事を進めております。

その他、商業・業務施設用地内では、交通渋滞緩和のため阿見東ICから直接進入できる道路(通称D.A)工事やアウトレットの施設建築工事も順調に進んでおります。

平成21年度も、たくさんの工事が吉原地区内外で展開される事となります。みなさまのご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。

空から見ると
変化の様子が一目瞭然だね!



TOPICS

道祖神様が移転されました!



3月12日、堀尻通り線の拡幅工事に伴い、新山の道祖神様が交差点部近くに移転されました。

当日は工事関係者の他、地元の代表者等が出席し、神官による清祓祭が執り行われました。



▲着々と進む追原・久野線4車線化工事



▲完成した『ダイレクトアクセス吉原トンネル!』

よしわらイズム

夢

■よしわらイズムとは…

まことに小さな邑が開花期を迎えようとしている…

作家：司馬遼太郎であれば今の吉原をこの様に喩えるであろうか…

今夏、いよいよ商業・業務施設用地において『あみプレミアム・アウトレット』がオープンし、そして周辺の街から沢山の人々が、この吉原へとやって来ます。

地元古老は語る『吉原有史以来の大変革期(チェンジ)の到来』と…

吉原の『まちづくり』もいよいよ2ndステージへ…

公共施設や宅地整備等の『ハード面のまちづくり』と併せて、宅地の活用や街のデザイン・ネーミング等『ソフト面のまちづくり』を地域一体となって考えていく時期に入ってきました。

他の地域にはない個性的なものが、この吉原にもきっとあるはず!

①吉原らしさを活かすこと ②吉原だから出来ること ③吉原でなきゃ出来ないこと

どんな小さな事、ちょっとした事でもいい…

『今、吉原で何が出来るのか?』

それを考えた時から、新しい『まちづくり』は始まっているのです。

これらを踏まえて『吉原のまちづくり』を考えていく。

それが…

よしわら YOSHIWARAISM イズム!!

よしっ! 笑いっ! 住むっ!



公民館ミュージアム

下吉原公民館、新山新農村集落センターには『阿見吉原の里風土記』関連のパネルを常時展示しています。その様相はまるで『ミュージアム(博物館)』こんな公民館なかなか無い!



これも よしわら YOSHIWARAISM イズム!!

吉原小学校書き初め大会!

1月12日、吉原小学校に伺い『新年書き初め大会』を取材させていただきました。題目は『発展する町』『栄える町』『町づくり』『未来の吉原』等です。子供達は元気いっぱい自慢の筆を振っていましたよ(^o^)/。出前講座等を通じて未来の吉原を担う子供達とまちづくりについて話し合うというのも、とても大切な事だと思います…



これも よしわら YOSHIWARAISM イズム!!

平成20年度の一文字『夢』

平成20年度の一文字…それは『夢』。前号表紙『吉祥』の松本玉景先生の書です。

平成20年度は、アウトレットの進出に始まり、西・南地区の事業化の検討、圏央道稲敷IC開通等と『夢』膨らむ一年でありました。文字で一年を振り返るのもまた素敵な事ですよ。これも

よしわら YOSHIWARAISM イズム!!



■今後の『よしわらイズム!』

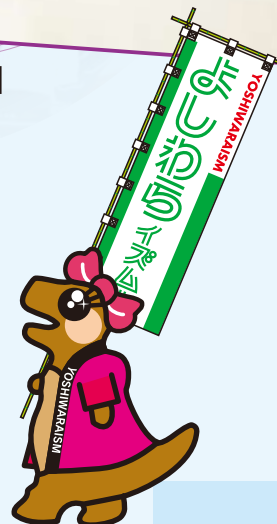
現在、地権者の会や個別相談会などで『まちニュー番外編:吉原の歴史スライド』等を上映させていただいております。今後も継続して吉原ならではの情報を地域の方と一緒に調べ、そして紹介、新しいまちづくりに活かしていきたいと思っております。

《例》新町名、通り名、街のデザイン、まちの活性化方法 等

また、地域で話し合った内容については『まちづくり推進協議会』等にも報告・提案をしていきたいと考えております。地域の方々のアイデアが新しい『まちづくり』に活かされる…

それが

よしわら YOSHIWARAISM イズム!!



阿見吉原の里風土記

【土岐桔梗紋】



■ 武士の里吉原～江戸崎土岐が夢の跡～

室町期、吉原を含めた信太荘は江戸崎に拠をおく土岐(原)氏が治めていました。江戸崎家は美濃土岐宗家の分流でしたが、戦国期に宗家が斎藤道三に滅ぼされた事により江戸崎家が宗家を継ぐ事となります。

信太荘にも戦国の世は訪れます。土岐以前の領主『筑波の小田氏』が1500年代に侵攻し、以後40年に渡る戦闘が繰り上げられます。

小田家臣の中樞には、阿見吉原から興ったと云われる『吉原氏』がありました。

もしかするとこの侵攻は『一族発祥之地を奪回したい!』という吉原氏の聖戦!』であったのかも知れません!

この戦闘により信太荘は小田方が奪い、土岐一族は一時期流浪の身となりますが、龍ヶ崎で再起を図り、再び領地を奪回しています。

以後も両者は一進一退の攻防を続けますが後年、小田原の北条氏旗下として和睦同盟を結び、共に常陸北方からの脅威である佐竹氏の防衛にあたります。

【御めやす文書】
若栗:湯原尹氏蔵
『土岐越前守』が吉原まで出向き、阿見・若栗村の境界争いのお裁きを行ったとの事が記されています。

阿見の内ゆわつほ村
阿見之郷之野境之儀一付被申上候事
村之百姓三人うたれ
地頭はたの山城殿ゆわつほへおしかけ
下主人をとるべきよし被申候処に
越前守殿へ近郷一
出候
若栗村之
若栗

東国戦記美録に記される小田幕下一の猛将『吉原越前守』

新発見!『土岐家臣譜』に記される吉原越前龍ヶ崎市師岡英夫氏蔵

東国戦記美録に記される小田幕下一の猛将『吉原越前守』

新発見!『土岐家臣譜』に記される吉原越前龍ヶ崎市師岡英夫氏蔵

吉原は今でも戦国の『名残』を数多く残しています。

北条流軍学により地域一帯を要塞化するための『二重堀』や、久野や木原の出城であったと云う『伝説の篠崎館』、最後の領主:大膳大夫治英が修繕したとの伝承が残る『鹿島神社』、また『堀尻』『馬乗馬場』『馬立』等に見られる猛き地名の数々

そして今回、新発見資料:土岐家臣譜に記される『吉原村に住ス『吉原越前』の存在!』

この人物が吉原でお裁きをした『土岐越前守』か?はたまた小田進駐家臣『吉原越前守』であるか?...

謎が謎呼ぶ浪漫溢れる『吉原版戦国絵巻』。詳細は、また近日『説明会』などでご紹介します。

天正18年(1590年)佐竹・芦名氏の侵攻により江戸崎城は陥落、土岐氏は滅亡します。信太荘は佐竹氏族:芦名領となりますが12年後、関ヶ原不参加であった佐竹氏の秋田移封に伴い、此の地を去っていきます。

吉原から武士は消え、戦国の夢跡だけが残る...

～忘れ路のとき夢まどう里の春
...よみ人しらず～



地区に隣接して残る『吉原二重堀』
吉原は土岐防衛陣の最前線



飯倉の姫塚
土岐のお姫様の悲しい物語は有名です



吉原の鹿島神社
樹齢500年以上の杉木だけが唯一、土岐の御代を知る



雪の『吉原二重堀』

阿見吉原の里
風土記
5
Archive

祝/圏央道稲敷I.C開通

A M I Y O S H I W A R A H Y G O J I

阿見吉原地区

平成21年度は、『常磐道つくばJCT』～『つくばIC(仮称)』間が開通します!



稲敷IC周辺より阿見東IC方面を望む
平成21年1月21日
常総国道事務所撮影



『まちを結び、人を結び、暮らしの夢を広げる』
圏央道が3月21日、新たに稲敷ICまで開通しました。

阿見東ICの供用開始から2年! 待ちに待ったの開通です。吉原から稲敷へと『夢の成田空港』がまた一歩近づいてきました。

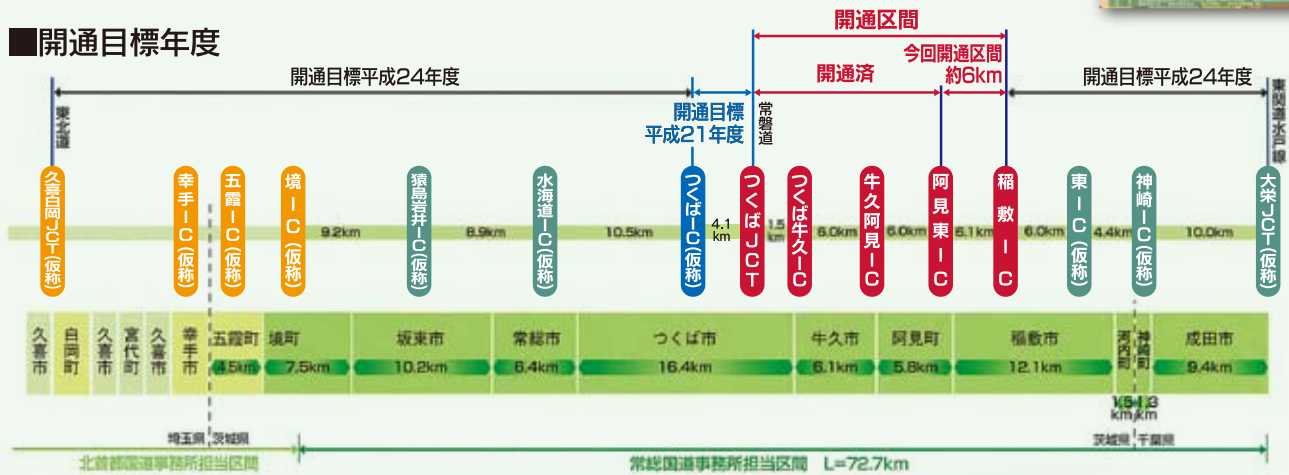
開通1週間前の3月14日には、稲敷ICで記念イベント『稲敷スマイルフェスティバル』も開催され阿見吉原でも『まちづくり』PRブースを出展しました。

圏央道は、人や物だけでなく私達の『夢』や『想い』も運んで行くのですね。



稲敷スマイルフェスティバル▶

■開通目標年度



みなさまへのお願い

A M I Y O S H I W A R A H Y G O U C H I

【住所や氏名、権利などが変わるときにはご連絡ください】

住所や氏名、また所有権などの変更があった場合には、お手数ですが竜ヶ崎土木事務所阿見吉原地区整備課までご連絡ください。

今後、重要な通知などをお届けできなくなったり、換地上の支障が出たりすることもありますので、ご協力をお願いいたします。

また、家屋の建築を行う場合や融資などにより金融機関に提出する各種証明書が必要になった場合も、当事務所に所定の用紙をご請求ください。

◎住所が変わったとき

◎所有権などの権利が変わったとき

◎土地の分合筆などをしようとするとき

……ご連絡ください

◎土地の形質などの変更及び建築物などの新築・増築・改築を行うとき

地区内において、次のような建築行為等を行う場合には、土地区画整理法第76条（建築行為等の制限）の規定に基づき、阿見町長の許可が必要です。

ただし、その建築行為等が将来事業進行の障害になる場合など、許可にならないものもありますので、

事前に当事務所にご相談ください。

- ◆ 建築物(家屋など)や工作物(看板など)の新築、改築又は増築
- ◆ 盛土、切土、埋め立て等による土地の形質の変更
- ◆ 重量が5トンを超える物件(分割された各部分の重量がそれぞれ5トン以下となるものは除く。)の設置又は堆積

◎『仮換地証明』や『底地証明』などが必要となったとき

……**証明書交付願用紙をご請求ください** ※インターネットのホームページからのダウンロードが可能になりました。



受付

【工事区域の周辺のみなさまへ】

工事担当の橋本です。
工事へのご協力
よろしくお願いいたします。



当地区は、宅地や施設整備に関わる様々な工事を実施しており、工事区域周辺のみなさまには大変ご迷惑をおかけしております。

工事用車両の出入りなどには十分注意しておりますが、工事施工箇所及びその付近は非常に危険ですので、一般の方は立ち入らないようご協力をお願いいたします。

最近、工事現場内へ立ち入っている方をお見かけします。工事現場内は大変危険ですので立ち入りは絶対におやめ下さい。

特にこれからは、子供たちも春休みに入りますので、ご家庭においても【工事現場への立ち入りが非常に危険であること】をよくお伝えくださるよう、お願い申し上げます。

【不法投棄の防止】

不法投棄を発見した方は、阿見町役場、牛久警察署または、竜ヶ崎土木事務所までご連絡ください。また不法投棄車両の車種・ナンバーなどを確認できた場合も、合わせてご連絡ください。

みんなで美しい吉原地区を不法投棄から守って行きましょう。
よろしくお願いいたします。



【阿見吉原地区の詳しい情報を知りたい方は今すぐホームページへアクセス】

「計画の概要」や「事業新着情報」などが紹介されています!

●茨城県庁のホームページアドレス <http://www.pref.ibaraki.jp>

各課のホームページ

土木部

都市整備課

TOPICS

圏央道I.C周辺市街地整備事業

阿見吉原

検索

カチッ!

竜ヶ崎土木事務所

主要事業

阿見吉原東
土地区画整理事業

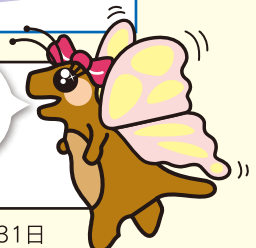
【阿見吉原地区に関するお問い合わせは…】

茨城県竜ヶ崎土木事務所 阿見吉原地区整備課

〒301-0007 茨城県龍ヶ崎市馴柴町35

TEL:0297-65-3411 (内線21・22・39) FAX:0297-65-1415

4月より
竜ヶ崎土木事務所から
「竜ヶ崎工事事務所」へと
名称が変わります。



表紙/阿見東IC周辺より稲敷IC方面を望む【平成21年3月19日 常総国道事務所撮影】
上手に書きました! 吉原小学校書き初め大会

発行日 平成21年3月31日